

苗吹付工

Ground Cover Plants by the Power Spray Method

バイオ・セル・ショット工法

グラウンドカバープランツの動力吹付緑化工法

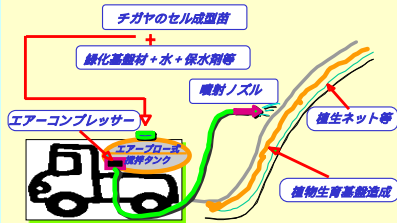
特許第3088984号

在来種であるチガヤは、セル成型苗育成により、バイオ・セル・ショット工法で機械吹き付け植栽可能になりました。生育の速い日本シバ「みやこ」との混植で、初期の土壌浸食を防止し早期のチガヤ、日本シバ植生が実現します。

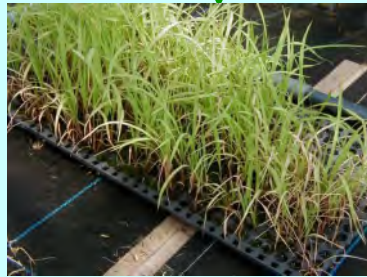
吹き付け可能な植物に在来種のチガヤが加わりました！！

施工システム

在来種「チガヤ」吹き付け植栽の概念図



セルトレイで育成したチガヤセル成型苗と緑化基盤材、水等を専用の吹き付け機械で混合攪拌し、植栽面に吹き付けて緑化します。種子では不可能であった在来種チガヤの機械植栽を可能にしました。



工法と実現する植生の特徴

チガヤは、全国に分布する在来種で、根が地中深く張り、土壌浸食防止効果が高い種類です。

洋シバ類に比べ、地域生態系保全型緑化が可能で維持管理が容易です。

国内で採取したチガヤ種子で、効率的なセル成型苗の育成ができます。

生育の速い日本シバ「みやこ」との混植が早期の植生完成には有効です。

人力による植え付けは、施工直後に植生が完成するのに対し、本工法の場合は植生の完成までに一定期間を要します。

試験植栽状況



チガヤのセル成型苗



日本シバ(みやこ)の裁断茎



植物苗と基盤材の混合攪拌



吹き付け植栽状況



吹き付け直後(2007年7月)



3か月後(10月上旬)



12か月後(翌年7月上旬)



15か月後(翌年10月上旬)

事務局

グラウンドカバープランツ緑化研究会 <http://www.ohmoto.co.jp/gcp/index.html>

テクノアシスト株式会社 バイオ・セル・ショット事業部内
〒700-0824 岡山市内山下一丁目1番13号 TEL 086-225-3715 FAX 086-227-5176

「バイオ・セル・ショット工法」は兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター、(株)大本組、吉田建設(株)の3者による共同開発です。

ピオ・セル・ショット工法によるチガヤ植栽方法

施工手順

チガヤのセル成型苗育成

6ヶ月～1年が必要



事前処理(雑草除去)

新規造成地では必要なし

事前清掃

チガヤ+日本シバの
吹付け植栽

散水養生



日本シバの裁断

植栽の適期は3～6月、可能期は7、10月です

チガヤ+日本シバ(みやこ)植被の推移



7月施工 3か月後(10月)



10か月後(翌年5月)

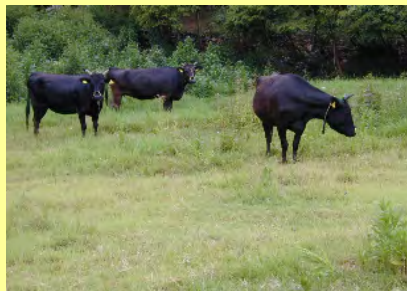


13か月後(翌年8月)

適用場所



道路・畦畔法面、河川堤防



放牧地



空港緑地帯

ピオ・セル・ショット工法についてのお問い合わせは、下記研究会会員までご連絡ください。

グラウンドカバープランツ緑化研究会会員

株式会社大本組

オゴー開発株式会社

有限会社岐阜応用資材

株式会社ジェイツー

田中建設株式会社

テクノアシスト株式会社

日本植生株式会社

株式会社吉建緑化

兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター

岡山県岡山市内山下1-1-13

岡山県岡山市西市522-1

岐阜県揖斐郡大野町野735番地

東京都中央区東日本橋1-1-20

青森県十和田市東一番町2-50

岡山県岡山市内山下1-1-13

岡山県津山市高尾573-1

愛知県一宮市三条字天神西4-11

兵庫県朝来市和田山町安井123

TEL : 086-227-5156

TEL : 086-241-4187

TEL : 0585-34-2277

TEL : 03-5833-1575

TEL : 0176-23-3521

TEL : 086-233-1433

TEL : 0868-28-0251

TEL : 0586-61-6621

TEL : 079-674-1230